

平成 28 年度 学校評価実施報告書

学校番号 40

学校名 千葉県立市川東高等学校

課程名 全日制

領域	学校関係者評価の結果	学校評価のまとめ
学 校 経 営	①ホームページの更新回数・内容、メール配信システムの有効活用に対する評価は高い。 ②校舎内の環境・安全管理が年々良くなっている。 ③広報活動やPTA活動の充実により保護者の学校理解が深まっている。学校行事に保護者が参加しやすい工夫をお願いしたい。	①学校のホームページ及びメール配信システムの効果的な活用を図るとともに、警報発令時などには速やかに情報を発信する。 ②安全点検後の措置対応をしっかりと行い、生徒の安全意識を高める。 ③保護者が行事に参加しやすいよう、PTA行事や学校行事の内容充実とメール配信の連絡方法の工夫を図る。
学 習 指 導	①生徒・保護者満足度調査において目標値85%以上を下回った。(生徒73%、保護者80%)昨年度より5ポイント上昇しているが、さらに生徒が主体的に学ぶ学習内容を検討してもらいたい。授業アンケート「先生方の熱意を感じる」は82%と大変評価が高い。丁寧に学習指導を行っている結果だと思う。 ②朝自習は、定期考査前や受験前には有効である。今後とも継続してほしい。 ③スケジュール帳の積極的な活用を図るとともに、記入方法や活用方法を具体的に提示してほしい。 ④授業参観したところ、授業マナーは大変良い。工夫した授業を実施している。	①一層の授業改善を図るために、授業参観、校内研究授業・研修会を実施する。目標値の85%を超えるよう学校全体で取り組む。 ②積極的に朝自習を行うように、意義や効果を理解させて参加率を高める。 ③スケジュール帳の意義を理解させ、記入が習慣化するように、より効果的な指導方法を工夫する。記入し易い様式に改善する。 ④わかりやすい授業の展開を継続して実践し、生徒の授業を受ける姿勢を更に向上させる。また、家庭での学習を適切に課すことで、学習の習慣化を図る。
生 徒 指 導	①服装・頭髪指導、遅刻・欠席の指導において生徒・保護者とも85%以上がよく行っているという評価である。地域住民として良い変化を感じている。 ②登下校指導が継続して実施されている。地域からの情報提供を指導に生かし、連携を進めてほしい。 ③地域の特別支援教育学校との交流活動等、生徒の視野が広がる活動を実施してほしい。	①全職員で粘り強く服装・頭髪指導に取り組む。家庭との連携をさらに密にし、基本的な生活習慣の確立を図る。 ②地域の方や保護者と連携して効果的な登下校指導を行い、事故を未然に防ぐ。 ③幼稚園や高齢者施設、外国語学院留学生などとの交流を継続するとともに、市川大野高等学校との交流を開拓する。
キ ャ リ ア 教 育	①平常時及び夏季休業中の進学課外数及び参加人数が増加している。授業参観時の生徒の様子も良い方向に変化している。 ②生徒一人一人の進路希望の実現のために、進路講演やガイダンスなど進路指導の充実を図ってほしい。	①進学課外の講座内容を充実させる。生徒の積極的な参加を呼びかけ、自主的な学習を促す。 ②進路講演やガイダンスの内容を充実させ生徒及び保護者への情報提供を積極的に行う。実力試験の結果を活用し、3年間を見通して早い段階から卒業後の進路指導を行っていく。また、地域と連携し、インターンシップの受け入れ先の拡大を図る。